

令和5年度 学校法人昭和学院 事業報告書

1. 基本方針

- (1) 建学の精神である「明敏謙讓」の精神と伝統を踏まえ、教育の充実向上及び経営の健全化を図り、特色ある学院の維持発展を目指しました。
- (2) 教育面においては、建学の精神のもと豊かな人間性を育成し、総合学園としての特色を生かした全人教育の推進を図りました。これにより①進学実績の向上・希望する職場への就職、②クラブ活動で全国優勝、優れた成績をあげる、③豊かな人間性を持った若者を育成すること、を目指しました。
- (3) 学生、生徒、児童、園児及び教職員の安全確保に努めました。
- (4) 経営面においては、少子化の進行及び学校教育の変化等を視野に長期的な経営環境を考慮し、常に適正な収支の均衡を保つよう財政の健全化を図り、安定した経営を目指しました。事業計画を推進するうえでは、特に人件費比率の適正化のために創意工夫に努め、効率的な経費の配分と節約に努めました。
- (5) 収入の確保、特に各校・園の学生、生徒、児童、園児の確保に努めました。
- (6) 補助金を有効活用し、学習環境の整備に努めました。
- (7) 教職員の働き方改革を推進し、業務の積極的な改善と効率化を図り超過勤務時間の削減を実現しました。育児・介護休業等に関する規則の育児短時間勤務を子を養育する職員は、子が9歳になるまでの期間、及び満9歳を迎えてから最初の3月31日までの期間、申し出ることにより、1日につき2時間を限度として変更できるよう改正しました。

2. 事業報告

(1) 法人

昭和学院秀英幼稚園・小学校（仮称）新設用地として、千葉県美浜区若葉三丁目2番1
の分譲地を一般競争入札にて¥2,046,245,000で落札しました。（令和5年6月契約予定）

令和5年度各学校の主な環境整備事項

【幼稚園】

- ネットワーク更改
- 電磁式電気錠システム
- 園庭木製デッキ設置
- 防火設備定期検査及び特定建築物定期検査

【小学校】

- 職員室床工事及び計器入替
- 水晶式親時計交換修理
- 本館2F・3F普通教室の床張替

- PC 教室リプレース一式
- 消防設備点検是正
- 防火設備定期検査及び特定建築物定期検査
- 昇降機修繕工事

【中 高】

- 生徒数増員に伴う教室及び家具の整備
- 消防設備点検是正
- 防火設備定期検査及び特定建築物定期検査
- 昇降機修繕工事
- プール床暖房及び給排気ファンのコントローラー交換工事
- 第3アリーナ木壁補修工事
- 屋外消火栓 BOX の修繕工事
- 室外機コンプレッサー故障による取替工事
- 部室棟及び教学館の空調機清掃

【秀英中高】

- 中央棟及びグラウンドのLED化
- トイレ改修
- 教室等の環境整備
- 消防設備点検是正
- 防火設備定期検査及び特定建築物定期検査

【短 大】

- 多目的室Ⅱ整備
- 図書館システム整備
- 防災倉庫設置
- 渡り廊下雨漏り修繕
- ガス管防食工事
- 結露発生に伴う停電対応工事
- 防火設備定期検査及び特定建築物定期検査

(2) 昭和学院短期大学

【基本方針】

1. Society 5.0 に向けた教育の質と学生生活環境の向上
2. 学生募集の強化
3. 就職支援とキャリア教育の推進
4. 地域社会への貢献

【実施報告】

1. Society 5.0 に向けた教育の質と学生生活環境の向上

①新型コロナウイルス感染防止策を講じ学生と教職員の安全と健康を守る。

5月に新型コロナウイルスが5類に移行したことを受けて、体育祭、真間祭、研修旅行、卒業記念パーティ等感染防止対策を講じて実施した。

②キャリア創造専攻の新たな方向性を検討した。

令和5年度に生活クリエイション専攻からキャリア創造専攻に名称変更し、令和6年度に向けてビジネス系科目の充実を図った。

③多様な学生の得意を伸ばし、質の高いOnly One教育を目指す。

こども発達専攻の保育士、幼稚園教諭、ヘルスケア栄養学科の栄養士のほかに前者では、絵本士、ダンス指導員、おもちゃインストラクター、英会話、公務員、後者ではフードコーディネーター、健康管理士、アスリートフードマイスター等学生は興味関心のある領域を学び、特長を生かせる保育士・栄養士を育てた。

④補助金の獲得

2023年度私立大学等改革総合支援事業タイプ1（教育の質）と3（地域連携プラットフォーム型）に採択された。また数理・データサイエンス・AI教育の充実、保育者リスキリング教育推進事業が採択され、4,086万円の特別補助金を得て、合計9,713万円となり、補助金を受けた全国の短期大学256校中で19位となった。

これまで一般的に補助金獲得順位は全国の短期大学の中でおよそ中間の位置にあったが、令和元年度に100位以内、令和3年度から50位以内、今回20位以内に入った。

⑤ICT教育の推進—社会のデジタル化に対応して

キャリア創造専攻ではグラフィックソフト、動画編集ソフト等を導入し、Webデザイン授業の充実を図った。こども発達専攻ではリスキリング教育事業で、文科省の補助金を得て、高性能のiPad30台を導入した。

⑥産学連携教育の推進

キャリア創造専攻ではANA、ニチイはじめアパレル、フード関連企業等と連携し、こども発達専攻ではソニー・グローバルエデュケーション(株)と連携してこどもとプログラミングのカリキュラム開発に着手した。（日本経済新聞電子版で紹介された。[（昭和学院短大とソニー・グローバルエデュケーション、教育連携協定を締結 - 日本経済新聞\(nikkei.com\)）](#)

ヘルスケア栄養学科は(株)マルエツと連携し「からだ思い弁当」を販売した。（日本経済新聞電子版で紹介された。[（マルエツ、昭和学院短大ヘルスケア栄養学科の学生と栄養バランスに配慮したお弁当2品を企画・開発し発売 - 日本経済新聞\(nikkei.com\)）](#)

2. 学生募集の強化

①紙を媒体とする広報から電子媒体に切り替えていく。

- ・ Web 出願、双方向型Web オープンキャンパスを充実する。
- ・ 短期大学のホームページに加えて、各学科・専攻のホームページを充実する。

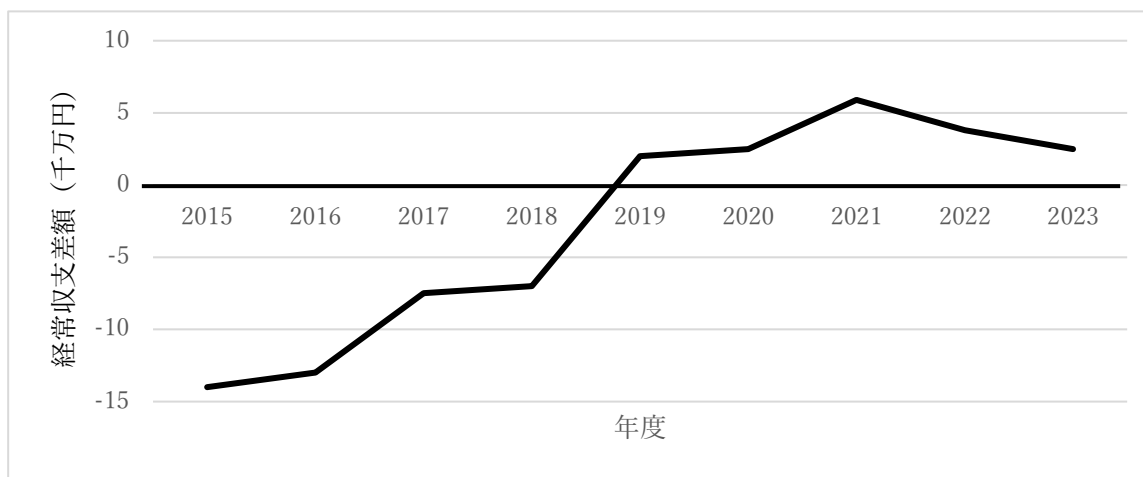
②2023 年度入学者数（2024年5月1日現在）

各学科・専攻の定員と令和6年度学生数

項目	人間生活学科		ヘルスケア 栄養学科	短期大学 全体
	キャリア 創造専攻	こども発達 専攻		
入学定員	30	60	80	170
入学者数	38	29	50	117
令和6年度2年生数	33	56	88	177
令和6年度在籍学生数	71	85	138	294
収容定員	60	120	160	340
収容定員充足率（%）	118	71	86	86

こども発達専攻とヘルスケア栄養学科で入学定員を確保することができなかった。全国的に保育士、栄養士の人気に陰りがあり、本学においても同様の結果となった。

③短期大学の収支バランスと学生数



・ 短期大学の経常収支差額の推移

2015年度の1億4千万円の赤字から段階的に改善し、2019年度～2023年度は黒字となっている。

・ 損益分岐点分析

	現在の収容定員	借金無で運用 できる学生数	必要な学生数 (損益分岐点)	2023年度 在籍学生数
短期大学	340	283	332	349

3. 就職支援とキャリア教育の推進

令和5年度（令和6年3月卒業生）就職状況

学科	専攻	卒業者	就職希望者	進学者	その他	内定者	内定率 (%)
人間生活 学科	生活クリエイション	32	29	0	3	29	100
	こども発達	65	62	1	2	62	100
ヘルスケア栄養学科		72	70	2	0	70	100
計		169	161	3	5	161	100

【生活クリエイション専攻】

就職先	人数 (人)	割合 (%)
アパレル・食品・雑貨等販売職	13	44.8
営業・事務・企画職	7	24.1
サービス職	7	24.1
教員	2	6.9
計	29	100.0

【こども発達専攻】

就職先	人数 (人)	割合 (%)
保育士（公務員保育士 11名）	44	71.0
幼稚園	12	19.4
その他（行政職 1、事務職 4、学童 1）	6	9.6
計	62	100.0

【ヘルスケア栄養学科】

就職職種	人数 (人)	割合 (%)
栄養士	67	95.7
栄養士を活かした分野への就職	1	1.4
その他(販売職 1、事務職 1)	2	2.9
計	70	100.0

①資格教育の充実

- ・こども発達専攻の令和5年度の保育士資格取得率は96.9%、幼稚園教諭2種免許資格取得率90.7%、両資格取得率90.7%であり、目標の取得率90%以上を達成し、保育者としての就職率も90%を超えた。
- ・ヘルスケア栄養学科の栄養士免許取得率は93%で、目標の85%以上を達成した。また、栄養士としての就職率は96%で、目標の90%以上を達成した。

②公務員対策講座、eラーニングの実施、Web就職活動への対応

- ・公務員保育士に15名が受験し13名が合格し、12名が公務員保育士として就職した。合格率は86.7%、卒業生のおよそ2割が公務員として就職し、1割以上の目標を達成できた。

③魅力ある就職先の開拓と就職率100%の達成

- ・各自の得意を生かした学生の希望する就職先に就職することができた。
- ・就職率100%を達成することができた。

④卒業生のフォローアップ

- ・文部科学省選定事業「スマート保育所を実現する保育士リスキリング教育推進事業」の中で、本学こども発達専攻の卒業生等を対象に講演会を開催した。

昭和学院短期大学特別講演inオンライン

「未来のかたち—AIに負けない人材育成—」

講師 加藤直樹氏 (株)ソニー・グローバルエデュケーション 社長)

野呂浩良氏 (株)ダイビック 代表取締役)

- ・ヘルスケア栄養学科の卒業生を対象に管理栄養士試験対策講座を開催した。

4. 地域社会への貢献

①市川市との包括連携協定事業の実施

- ・第14回市川市小学生朝食選手権実施 2023年11月26日。
- ・いちかわ市民アカデミー講座 2023年9月2日～2024年2月3日 6回開催。

②子育て支援センターの継続

- ・昭和学院もこもこ・こどもセンター：コロナによる制限もなくなり、盛況である。

③大学コンソーシアム市川の推進

- ・私立大学等改革総合支援事業—地域連携タイプ3で補助金を獲得。
- ・共同授業「いちかわ学」、公開講座、共同研究、キャリア事業等実施。

④離職者等再就職訓練事業に参加した。

- ・2023年度初めて本事業と取り組み、3名の入学生があった。

⑤リカレント教育

- ・こども発達専攻「オンラインを活用した科目等履修生による幼稚園教諭取得」事業で3名が資格を取得した。
- ・文部科学省のリカレント教育に応募し、本学の「スマート保育所を実現する保育士リスキリング教育推進事業」が採択され、実施した。

短期大学資料

昭和学院短期大学近況報告

1. 組織改革

短期大学を取り巻く厳しい環境に対応すべくセンター、委員会の見直しを行った。

- ・入試センターと広報センターを入試・広報センターに集約し、本部主導の学生募集を強化する体制に変えた。
- ・次年度以降の予算編成に向けて、費用対効果の観点から1年かけてメディア媒体等を精査する体制をとった。
- ・本学が地域社会の教育機関として価値ある短期大学であることを、より多くの人に認知してもらうために、高大連携と地域貢献を軸にエクステンションセンターの機能を充実させた。
- ・委員会会議のあり方を実効性重視に変える。
- ・本学はキャリア支援及び就職支援体制が学科・専攻によって、その特質故に全く異なることから、キャリア支援センターの学科・専攻横断業務が必ずしも効果的でないことに鑑み、多くの機能を学科・専攻に移行し、委員会を廃止した。

2. フレッシュマンセミナー

4月5日：学内研修

5月31日：ディズニーランド

3. ヘルスケア栄養学科2年生研修旅行

4月21日～4月23日 従来の加賀屋、輪島ルートの研修困難な部分を飛騨高山に変更して実施した。

4. 体育祭

5月16日（木） 市川市国府台公園スポーツセンター

5. (株)ソニーグループとの教育連携

- ・昭和学院短期大学とソニーによる「保育×ロボット」ワークショップ開催
[昭和学院短期大学とソニーによる「保育×ロボット」ワークショップ開催 | 昭和学院短期大学 \(showagakuin.ac.jp\)](#)
ソニー <https://info.aibo.sony.jp/info/2024/02/event202402.html>
文教速報デジタル版<https://bunkkodezi.com/university/8497/>

- ・(株)ソニー・グローバルエデュケーションとこども発達専攻の「こどもとプログラミング」カリキュラム開発

[昭和学院短大とソニー・グローバルエデュケーション、教育連携協定を締結 - 日本経済新聞 \(nikkei.com\)](#)

6. 短期大学書庫を多目的室Ⅱに改装

グループワーク、アクティブラーニング、学生活動等利用予定。



以上

(3) 昭和学院高等学校・昭和学院中学校

【生徒数状況】令和6年4月10日現在

中学校 16クラス (451名) 定員 432名 144名×3	第1学年 153名	5クラス編成	IA 1クラス1の1 SA 1クラス1の2	AA 1クラス1の3 GA 2クラス1の4・5
	第2学年 151名	5クラス編成	IA 1クラス2の1 SA 1クラス2の2	AA 1クラス2の3 GA 2クラス2の4・5
	第3学年 146名	6クラス編成	TA 1クラス3の1 IA 1クラス3の2	AA 1クラス3の3 GA 3クラス1の4～6
高等学校 38クラス (1246名) 定員 960名 320名×3	第1学年 295名	10クラス編成	TA 1クラス1年A組 IA 1クラス1年B組 SA 1クラス1年C組	AA 2クラス1年D・E組 GA 5クラス1年F～J組
	第2学年 496名	15クラス編成	TA 1クラス2年A組 IA 1クラス2年B組 SA 1クラス2年C組	AA 4クラス(文)2年D・E組 (理)2年F・G組 GA 8クラス(文)2年H～M組 (理)2年N・O組
	第3学年 455名	13クラス編成	TA 1クラス3年A組 IA 1クラス3年B組 AA 3クラス(文)3年C組,	GA 8クラス(文)3年F～K組 (理)3年L・M組 (文・理)3年E組

【本校が目指す学校像】

- (1) 将来、国際的視野を持ち、様々な分野でリーダーとして活躍するために必要な深い教養を身に付けさせるとともに、建学の精神「明敏謙譲」の態度を育成する学校
- (2) 中高一貫教育校として、教育活動の一層の改善充実を図るため、本校の教育課題を明確にして教職員の共通理解を図り、改善のための具体的方策を積極的に実践していく学校
- (3) 高いレベルの文武両道を目指す進学校として、生徒・保護者・国民の期待に応える魅力ある教育活動を実践するとともに、中学から高校への円滑な接続を図り、計画的・組織的・継続的な学習指導・進路指導を行い、生徒の進路希望実現を支援する学校

【育成したい生徒像】

- (1) 自ら考え、自ら学び、自ら行動できる生徒
- (2) 高い志を持ち、学習やスポーツ、文化活動に励む「文武両道」を目指す生徒
- (3) 自らを律することができ、人を思いやることのできる人間性豊かな生徒

【事業計画及びその進捗状況】

1. さらなる学力向上と進路実績の向上 (Part 2)

① 新コース制導入4年目となり、さらなる進学実績の向上を目指す

- ・コースごとの特色あるカリキュラムを、さらにハイレベルな授業内容で盛り上げていく。
- ・クリエイティブな発想での魅力ある補習・講習を実践する。
- ・コースごとの生徒一人一人の進路希望実現を最大限に支援する。

○進学実績（後掲資料参照）

国公立大 12名合格（昨年7名）

早慶上理 ICU 15人合格（昨年8人）

GMARCH 46人合格（昨年39人）

② TAコース内で東大プロジェクトの試行、検討

③ 学力推移分析会（中学）・模試分析検討会・ケース会議（高校）等の精度向上を目指す

④ 授業力向上を目指した各種研究会・研修会の企画と実践

- ・教科を超えた相互授業見学を基本とした「授業研究会・研修会」の年2回開催
- ・アクティブラーニングの精度向上とAL研究に造詣の深い研究者を招聘しての校内研修会の実施
- ・ICTを活用しての思考力・判断力・表現力のさらなる向上を目指す研修会等の実施
- ・進学指導先進校視察、難関大学オープンキャンパス・研修ツアー等への教員の派遣

○講師： 中島 博司氏（元茨城県立並木中等教育学校 校長）

内容：「生徒が成長を実感できる授業作り～主体的に学びに向かうアクティブラーニングの推進～」

○講師： 川上 康則氏（杉並区立済美養護学校主任教諭）

内容：「生徒との関わりの幅を広げる教育実践・支援の具体策と教師のマインドセット」

○講師： 高橋 あつ子氏（早稲田大学大学院教育学研究科教授）

内容：「私立における多様な教育的ニーズのある子どもたちへの支援に関する校内体制のあり方並びに保護者対応についての他校における実践例」

⑤ 自学自習体制の確立

- ・各コースでの生徒相互の「学びあい」「教えあい」による切磋琢磨の実践
- ・自習室での自学自習の習慣化とチューターによる特別講座への参加を促す

⑥ 探究学習の精度向上

- ・答えのない問いに取り組む活動に協働して取り組み、多様な探究活動につなげる。
- ・集大成の「探究フェスタ」で、日ごろ鍛え上げたプレゼンテーションの成果を披露する。
- ・様々な分野の有識者や専門家などから話を聞き、自己の世界を広げることを目的に「SGアカデミー」を開催

【高校生対象】

○講師 谷本 道哉氏（順天堂大学スポーツ健康科学部先任准教授）

内容：「スポーツってこんな科学なんだ」

【中学生対象】

○講師 花島 百香氏（女子バスケットボールWリーグのENEOSサンフラワーズ所属、昭和学院学校高等学校卒業）

内容：「夢の実現」

2. 部活動のさらなる活性化

① 各部において、5類に移行されるまではコロナ禍の中での部活動の在り方を真剣に考えて対応、その後、状況を見ながら的確に対応してきた。

- ・生徒と顧問とのより好ましい信頼関係の構築に励む

② 真の「文武両道」を目指す

- ・運動部も文化部も、全国大会での上位入賞
- ➔インターハイにおいて、女子ハンドボール部が準優勝、新体操部が団体第3位を果たした。また、水泳では伊東開耶さんが女子100m自由形優勝／女子200m自由形第2位。
- ➔全日本新体操選手権大会において高校新体操部団体総合優勝
- ➔第29回日本管楽合奏コンテスト全国大会では、高校吹奏楽部が最優秀賞・審査員特別賞受賞
- ・部活動終了後、20時まで自習室にて学習し帰宅する習慣化を図る
- ・部活動で頑張った生徒の難関大学への合格実績
- ➔ハンドボール部男子1名九州大学、ハンドボール部女子1名早稲田大学
バスケットボール部男子1名鹿児島大学、ソフトテニス部男子1名早稲田大学
サッカー部男子1名東京理科大学、自転車競技同好会男子1名明治大学
ダンス部女子1名立教大学、ソフトテニス部男子1名女子1名立教大学
水泳部1名中央大学

3. 資質・能力の高い生徒の獲得

- ① 広報部による戦略的募集活動の実践
- ② 中高ともに、本校の特色ある入学試験で、豊かな個性・感性、優れた能力・適性を持つ生徒を獲得することができた。

4. 高校入試のクリエイティブな改革に着手

- ① 高校入試改革PTのさらなる精度向上を図る
- ② 高校・推薦入試における基準の改訂
- ③ 特色ある各コースの実践を強力にPRし、偏差値の高い生徒の獲得に注力する
- ④ 中学の学則定員を210名に増やす（これまで144名）とともに、高校の学則定員減を視野に入れた改革を開始（3年後中学6クラス、高校10クラス編成を実現）

5. 安心・安全な学校づくり

- ① コロナ禍が5類に移行したが、感染防止という意識を継続しつつ生徒の安全を第一に考えて教育活動を実践
- ② 生徒が快適な学校生活を送れるよう、常時、施設・設備の点検を心がける
- ③ 教師による、生徒一人ひとりに対する観察とコミュニケーションの徹底
- ④ マスク着用のない平常の学校行事を実施
スポーツ大会、桜和祭、オーストラリア研修等

2023 カヌースラロームジュニア・U23 アジア選手権大会 於：タイ 山本圭悟（2年G組）

- ・U23 チームレース 第1位
- ・U18 男子カナディアンシングル 第1位

2023 カヌースラロームジャパンカップキョクヨーシリーズ第2戦 山本圭悟（2年G組）

- ・男子カナディアンシングル 優勝

高校関東大会入賞部活

- ・自転車競技個人スプリント優勝 宮崎太志【関東大会新記録のタイムで優勝】
- ・新体操団体優勝
- ・男子ハンドボール準優勝
- ・女子バスケットボール第3位
- ・女子ソフトテニス団体第5位

第40回世界新体操選手権大会〈於：スペイン、バレンシア〉

- ・西本愛美 団体種目別（3リボン・2ボール）6位

ハンドボール第10回女子ユースアジア選手権 U18 日本代表 初優勝

- ・昭和学院から4人代表選出 ○中村 真心 大会ベスト7に選出

全国中学校体育大会

- ・ソフトテニス 女子個人 吉田・猫宮ペア ベスト16
- ・新体操 団体第7位
- ・体操競技 第13位
- ・バスケットボール 決勝トーナメント1回戦惜敗 ベスト16

全国高等学校総合体育大会 [インターハイ]

- ・ハンドボール部女子 準優勝
- ・体操競技 西田 采永 個人総合第27位／種目別平均台 第5位
- ・自転車競技 宮崎 大志 個人スプリント 第5位
- ・新体操 団体 第3位
- ・水泳 伊東 開耶 女子100m自由形 優勝／女子200m自由形 第2位

全国放送コンテスト朗読部門

- ・放送部 佃 愛弓 準決勝進出 入選

鹿児島特別国民体育大会

- ・新体操（千葉県メンバー全員が昭和学院） 総合第4位
- ・体操競技（千葉県メンバーに1名選出） 団体第6位
- ・水泳（競泳）

伊東開耶 少年A 50m自由形5位・100m自由形4位

大関怜 少年B 100m背泳ぎ6位

大住煌華 少年B 100mバタフライ7位

森田碧大 少年B 100mバタフライ8位、200m個人メドレー7位

少年B女子…400mフリーリレー7位、400mメドレーリレー7位

男子…400mフリーリレー5位、400mメドレーリレー8位

- ・ハンドボール [女子] 優勝 (メンバー全員が昭和学院)
- ・女子バスケットボール 準優勝 (千葉県メンバーに4名選出)
- ・自転車競技 [男子個人] 第4位 宮崎大志
- ・カヌースラローム
 - [成年男子個人] カナディアンシングル 25 ゲート 優勝 山本圭悟
 - [成年男子個人] カナディアンシングル 15 ゲート 優勝 山本圭悟
 - [成年女子個人] カヤックシングル 25 ゲート 6位入賞 吉川颯姫

第23回東日本学校吹奏楽大会 (2023)

- ・高等学校の部 金賞受賞

全日本新体操選手権大会

- ・高校新体操部団体総合優勝

第29回日本管楽合奏コンテスト全国大会

- ・高校吹奏楽部 最優秀賞/審査員特別賞受賞

第25回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜

- ・吹奏楽部 連盟理事賞/ヤマハ賞受賞

千葉県高等学校生徒英語研究発表大会

- ・高校1年リーディング 遠藤 暖久 優勝
- ・高校1年レシテーション 樋渡 百音 優勝
- ・高校2年レシテーション 滝澤 彩伽 優勝

JOC ジュニアオリンピックカップ 第18回全国中学生空手道選抜大会出場

- ・中学1年生女子形の部 齊藤 那奈 ベスト32

全国高等学校選抜大会出場

- ・新体操 女子団体 優勝
- ・女子ハンドボール 第2位
- ・体操競技 個人 西田采永 個人総合13位、平均台第4位
- ・自転車競技 個人 山本歩輝 トラック競技、ロード競技 蜂須賀太朗 トラック競技
- ・ソフトテニス 女子団体
- ・男子ハンドボール

都道府県対抗全国中学生ソフトテニス大会

- 中学ソフトテニス部 女子団体 ベスト16
 - 男子個人 大竹・篠ペア ベスト16
 - 女子個人 平野亜樹 ベスト16

全日本高等学校選抜吹奏楽大会 優秀賞

全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト 優秀賞：梅津菜々心 優秀賞：昌子航

日本ジュニア管打楽器コンクール

- ・高校生コース 文部科学大臣賞：菅野風雅 サクソフーン部門金賞(1位)：菅野風雅
オーボエ部門銅賞(3位)：松丸佳希

令和5年度 合格状況

2024年5月7日現在

☆ 国公立大学・私立大学 延合格数 499名 (19名) ※国公立大合格数には、一部の大学校も含む
※ () 内は過年度卒業生の延人数

学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数	学校名	合格数
<国公立大>		國學院大	7	実践女子大	1	千葉商科大	6
		明治学院大	4(1)	昭和女子大	6	中央学院大	3
東京工業大	(1)	成蹊大	7	白百合女子大	2	中京大	1
九州大	1	成城大	4	跡見学園女子大	1	帝京平成大	5
東京外国語大	1	武蔵大	3	江戸川大	3	デジタルハリウッド大	1
千葉大	1	獨協大	10	SBC東京医療大	3	東京医療保健大	1
東京農工大	1	学習院女子大	3	桜美林大	5	東京家政大	2
東京学芸大	1	日本赤十字看護大	1	開智国際大	4	東京経済大	8
茨城大	1	東京農業大	16	神奈川大	3	東京工科大	7
鹿児島大	1	東邦大	11	亀田医療大	1	東京工芸大	3
千葉県立保健医療大	1	北里大	1	神奈川工科大	1	東京国際大	1
室蘭工業大	1	杏林大	6	関東学院大	1	東京成徳大	1
周南公立大	1	順天堂大	13	近畿大	2	東都大	1
防衛大学校	1	芝浦工業大	(1)	敬愛大	1	東洋学園大	1
<私立大>		東京電機大	3 (1)	国際医療福祉大	2 (1)	二松學舎大	3
		日本大	20 (2)	国際武道大	1	日本経済大	1
早稲田大	6(1)	東洋大	21(1)	産業能率大	6	日本獣医生命科学大	1
慶應義塾大	1(2)	駒澤大	9	秀明大	1	日本女子体育大	2
上智大	4	専修大	11	淑徳大	9	日本体育大	1
東京理科大	2 (2)	東海大	10	城西大	2	文京学院大	3
東京慈恵会医科大	(1)	亜細亜大	3	城西国際大	2	武蔵野美術大	1
国際基督教大	2	帝京大	11	松蔭大	1	明海大	8
明治大	8	国土舘大	7	昭和大	(1)	明星大	3
青山学院大	6	工学院大	1	女子栄養大	1	目白大	10
立教大	9 (1)	東京都市大	4	駿河台	5	横浜薬科大	1
中央大	8	武蔵野大	12	聖徳大	5	立正大	2
法政大	13(1)	神田外語大	8	大正大	7	流通経済大	1
学習院大	2	文教大	4	宝塚大	1	麗澤大	19
東京医科大	(1)	大妻女子大	4	拓殖大	4	和洋女子大	8
関西大	1	共立女子大	4	千葉科学大	1		
立命館アジア太平洋大	3	駒沢女子大	1	千葉工業大	17 (1)		

☆ 海外大学 延合格数 4名

学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
オークランド大	1	オックスナード大	1	サンタモニカカレッジ	1	TAFEクイーンズランド大	1

☆ 専門職大学 延合格数 5名

学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
情報経営イノベーション専門職大	4	東京情報デザイン専門職大	1				

☆ 短期大学 延合格数 7名

学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
昭和学院短大	2	戸板女子短大	1	東京成徳短大	1	日本歯科大東京短大	2
日本大学短大	1						

☆ 専門学校 延合格数 28名

学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数	学校名	合格者数
東京医学技術専門学校	3					他	25

☆ 就職・その他 延合格数 1名

株式会社ユーニック							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

令和6年度入試結果と確定在籍数

(1) 高等学校

受験者数 704名〔昨年度：1015名〕

合格者 571名〔昨年度：863名〕 ※昭和中除く

受験者数種別 A推薦—111名 B推薦—320名 一般—268名 帰国—5名

☆受験種別・コース別合格者・入学者数

	合格者数(昨年度)	I A	T A	S A	A A	G A
A推薦	111名(181名)	3	0	3	15	90
B推薦	320名(609名)	15	52	20	137	96
一般	136名(67名)	10	9	17	43	57
帰国生	4名(6名)	0	0	2	1	1
入学者【外進生】		7	8	13	36	126
入学者【内進生】		18	10	3	18	56
入学者総合計		25	18	16	54	182

留学中+1名(3/20~12/31)

(2) 中学校

受験者 1320名〔1211名〕

合格者 440名〔413名〕

☆受験種別合格者数

	受験者数	合格者数
昭和小内部推薦	61	61
第1志望入試〔2科+マイプレI・II①〕	180	70
一般入試〔算数1科〕	326	122
〔国語1科〕	239	74
〔マイプレI・II②〕	19	8
一般入試〔適性検査型〕スライドGA含	187	48
〔アドバンスチャレンジ〕スライドGA含	281	35
帰国生入試〔3回の合計〕	27	22

昭和学院 IA コース・英検級取得者の推移

新中学3年生（令和4年度入学） 26人学級

	入学時（令和4年4月）	令和6年度4月
5級	2	0
4級	3	0
3級	4	9
準2級	7	11
2級	2	5
準1級	1	1

新中学2年生（令和5年度入学） 28人学級

	入学時（令和5年4月）	令和6年4月
5級	2	2
4級	2	8
3級	1	6
準2級	1	3
2級	5	6

新高校3年生（令和4年度入学） 22人学級

	入学時（令和4年4月）	令和6年4月
準2級	6	2
2級	12	18
準1級	1	2

新高校2年生（令和5年度入学） 32人学級

	入学時（令和5年4月）	令和6年4月
準2級	4	4
2級	13	22
準1級	0	0

(4) 昭和学院秀英中学校・高等学校

併設型中高一貫教育校

昭和学院秀英中学校（学則定員 1 学年 160 名）

昭和学院秀英高等学校（学則定員 1 学年 240 名）

全日制課程〔学科〕普通科

1 令和5年度 生徒数

在籍数 1 3 7 4 名(中学校 5 2 4 名 高等学校 8 5 0 名)

中学校 15クラス (524名) 学則定員 160×3 480名	第1学年 178名	5クラス編成
	第2学年 181名	5クラス編成
	第3学年 165名	5クラス編成
高等学校 23クラス (850名) 学則定員 240×3 720名	第1学年 265名	7クラス編成
	第2学年 335名	8クラス編成
	第3学年 250名	8クラス編成

〔注〕クラス在籍数について

令和5年度は選択科目等の関係で高校1年生と2年生において40名を超えるクラスが出てしまっ たが、令和6年度は全クラス40名以内のクラス編成となっている。

2 基本方針

建学の精神である「明朗謙虚」「勤勉向上」という人間作りを土台とし、生徒の自己実現に支える教育を実践し、社会をリードする人材の輩出を目指す。

- (1) スクール・ポリシーを指針とした次世代を担う人材の育成
- (2) 進路希望の実現と進学実績の向上
- (3) 組織力の強化と校務の情報化推進
- (4) 安全な施設の維持と快適な環境の促進

【スクール・ポリシー】

アドミッション・ポリシー ～求める生徒像～

- ・本校の使命や教育方針を理解する生徒

- ・明るく健康的な生活に努め、他人の立場と意見を尊重できる生徒
- ・勉学に励み、より優れた自己を目指して新しい可能性を求められる生徒
- ・自分で主体的に考え、積極的に行動できる生徒

カリキュラム・ポリシー～教育の方針～

本校の建学の精神である校訓「明朗謙虚・勤勉向上」のもと、将来、地域社会・日本・世界に貢献する人材育成を目指し、そのための基礎作り・能力開発を行います。その実現のために以下の教育を行います。

- 1 思考力・判断力・表現力の育成、ひいては課題解決能力の育成を図るため、中学校からの入学生には6年一貫教育のメリットを活かしたカリキュラムを、高等学校からの入学生には3年間の効率的・効果的なカリキュラムを編成し、高い学力が身につく質の高い授業を行っていきます。
- 2 次世代を担う人材の育成を念頭に、異文化を尊重する理解力、語学力、グローバルマインドセットを養うプログラムを積極的に組み入れていき、ICT・AI化への対応を促す教育を拡充していきます。
- 3 探求的な見方や考察を促し、コミュニケーション力、学びや問題解決を支えるリテラシー、プレゼンテーション力を身につけ、自らが課題を発見し、解決する意欲と能力を育みます。
- 4 一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことを目標に、キャリア教育の視点にたって、系統的・組織的に、高い進路志望の実現に向けたきめ細かな進路指導を行います。
- 5 豊かな心の育成を目指し、明朗にして勤勉、豊かな人間性を育み、自主性を伸ばします。
学校行事や課外活動を通して、視野を拡げ、主体性と協働性、他者尊重の精神を育み、健康的な生活を送るための体力とともに、リーダーシップを育成します。
- 6 ボランティア活動や福祉講演会などを奨励し、社会貢献の精神と高い倫理観を育みます。

グラデュエーション・ポリシー～卒業時に身につける力～

高い学力と課題解決に主体的に取り組む姿勢を身につけ、グローバルな視野と他者尊重の精神をもって、Society5.0を見据えた次世代を担う能力と豊かな人間性を備えた人物の輩出を目指します。

【中期計画】

(1)目指す学校像

令和5年度に創立40周年を迎えた本校は千葉県下では有数の進学校として評価されるまでになった。50周年を見据え、進学校としてさらなる教育の充実を目指していく。

グローバル化やAIの進展など、時代の変化のスピードはますます速まる中で、「骨太な進学校」という新たな指針を設け、社会をリードしていくにふさわしい人材の資質として「自律した自己」と変化に対応できる「学力・教養」を掲げ、教育活動を実施していく。

(2)豊かな学びの場の構築

上記の目標を達成するため、次のような教育実践と環境整備に取り組む。

- ① 生徒の知的興味を高め、高い進学目標達成へとつながる授業の実践
- ② 生徒主体の学校行事を実施
- ③ グローバル教育の推進
ハイレベルな英語の授業

海外語学研修(中学3年)、海外大学短期研修(高校1年,2年)
海外の大学との連携

- ④ 理系教育の充実 実験を多用した理科の授業 情報の授業の拡充 文理を超えた理系授業 国際科学オリンピックや大学主催のプログラムへの参加促進
- ⑤ 建学以来の教養教育の継続 各種の芸術鑑賞、社会をリードする人物による文化講演会、福祉教育、平和教育の実施
- ⑥ 新校舎建設 新校舎完成への具体的なスケジュールを組み、新校舎建設委員会の活動を本格化させる。

3 令和5年度 事業報告(進捗・達成状況)

(1) 教育内容の充実

① 教科力を高めるための研修を実施 職員全体研修

1学期：元灘高教諭木村達也先生による講義 2学期：カウンセリング研修

3学期：生徒指導研修

授業研修・各教科で研究授業を実施

- ・2月14日 市川中学校・高等学校授業見学・意見交換会
- ・研修会・セミナーへの参加

② グローバル教育の推進・各学年の英語力の達成目標の提示

令和5年度英語検定実績 英検1級 高校：5名
英検準1級 中学校：4名 高校：104名

- ・模擬国連全国大会参加への準備を進め、令和6年9月の参加を目指す。
- ・ALTによる帰国生対象の取り出し講習を実施
- ・中学1年から高校2年まで、校外で語学研修を実施

〔国内での語学研修〕

中学1年(全員)	Tokyo Global Gateway 研修
中学2年(全員)	British Hills 宿泊研修(福島)
中学1年～高校1年(希望者)	Power in ME

(1月19日～21日、約100名参加)

〔海外語学研修〕 夏休みに実施、希望者

「北米海外語学研修(ホームステイ)」

ポートランド(アメリカ)とビクトリア・バンクーバー(カナダ)、

2週間、中学3年97名参加

「マレーシア・スウィンバーン工科大学海外短期研修」

2週間、高校1、2年47名参加

※令和6年度は「カリフォルニア州立大学イーストベイ校海外短期研修」を実施予

定(スタンフォード大学訪問やアントレプレナーシップ研修を予定)

- ・神田外語大学との連携による講座を開講

「Academic Reading & Writing」講座

大学の語学専任講師による年間15回の授業

高校1、2年20名参加(令和6年度は57名希望)

「海外大学進学プログラム」令和6年度から開講。海外大学進学対策とアドバイス

- ・海外の大学との連携

ニューヨーク州立大学オスウィーゴ校やニューポルツ校との提携を検討。

令和6年7月12日、オスウィーゴ校の大学講師及び近隣の高校教師13名が本校を訪問。

授業見学と意見交換の予定。

③ 理系教育の充実

- ・理科の実験の充実を図った。令和6年度はさらに促進していく。
- ・情報の授業と中学校の技術家庭や高校の数学との教科横断型授業を実施。プログラミングの内容の充実などに取り組む。
- ・令和6年度からの教育課程において、高3における文系の数学と理科の履修を推進していく。
- ・令和5年度は化学グランプリ全国大会3位、科学の甲子園千葉県大会5位などの成績をあげた。千葉大学アセントプログラムには高校3年2名、高校2年2名が合格し、参加している。

(2) 進学実績の向上

令和4年度は東大の合格者が8名(現役6名)をはじめ過去最高の実績となったが、令和5年度はそれを上回る実績となった。東大6名(現役5名)、京大3名など、難関4大学の合格者が30名(現役26名)となった。令和5年度の卒業生は250名であり、現役生の合格は難関4大学合格者が26名、東京医科歯科大学医学部2名など国立大学医学部が6名、国立大学薬学部が4名となり、合計で36名に達した。これは、生徒の進路目標のレベルが上がったことと国立大受験をまずベースに考えるようになったことの現れである。

進路部を中心に今まで行ってきた生徒の自己実現を支える努力をさらに進めていきたい。

- ・中学生は基礎力の向上、高校生は自律した学習姿勢の育成
- ・キャリアガイダンス
- ・難関大学合格プロジェクトなど、進路部から学年への提案
- ・チームメディカルなど、医学部進学指導の充実
- ・高校での講習の効率化
- ・教員の指導力向上のための研修の推進
- ・自立学習室を令和6年度から設け、図書館とともに7:00~20:00の自習が可能

(3) 諸活動の充実

- ・学校行事

コロナ感染のための規制が解かれた令和5年度は学校行事を再開したが、コロナ前のやり方にとらわれず、体育祭や文化祭(雄飛祭)を生徒が企画・運営する形を積極的に推進した。それを契機とし、教員も生徒をうまく動かすために管理するのではなく、生徒を見守る姿勢を共有し効果を上げた。今後はさらに生徒のリーダーシップと協調性を育てることを進める。これが「自律した姿勢」として生徒間で伝承されるようにしたい。

- ・探求学習

中学では SDGs 探求、クエストエデュケーション(全国大会表彰)を行い、中学校全体で総合発表会を実施した。

高校では高校2年で沖縄への修学旅行を中心に平和学習を探究のテーマとして扱う。令和7年度より、高校1年で広島への校外学習も実施する。

- ・芸術鑑賞教室(全生徒)、歌舞伎鑑賞教室(中学3年)、能楽鑑賞教室(高校1年)を実施した。福祉講演会も各学年で実施。また、募金活動なども厚生委員会を中心に各学年で実施。
- ・理系の大会だけでなく、全国読書感想文コンクール千葉県最優秀賞(高校2年)、新聞コンクールの優秀賞と激励賞(中学1年)受賞、ディベート甲子園やストックリーグ出場など、生徒は活発に活動した。

(4)40周年記念行事

11月25日(土)にホテルニューオータニ幕張で記念式典及び祝賀会を実施した。文部科学省高等教育局私学部長 寺田成真様、千葉市 神谷俊一市長をはじめ、多くの来賓の方々にご出席していただいた。記念アトラクションでは2011年卒業の岡本拓也氏によるクラシックギターの演奏に聞き入った。

11月27日(月)には、ノーベル化学賞受賞者である野依良治先生(名古屋大学特別教授、国立研究開発法人科学技術振興機構・研究開発戦略センター長)をお招きして、文化講演会を実施した。生徒の将来への刺激となる講演であり、生徒からは活発な質問が出た。貴重な講演会であった。

(5)教育環境整備

令和5年度 実施

中央棟及びグラウンドのLED化工事

トイレ改修工事

教室等の環境整備工事

令和6年度 整備計画

高校棟給排水管の改修工事

第2体育館 空調設備設置

中学棟・高校棟のLED化工事

(補足資料)

昭和学院秀英中学・高等学校 校内整備状況 (実績・計画)

(R6.5.1現在)

No.	施設名	竣工	経過年数	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
1	高校棟	昭和58年	築40年	各教室電子黒板整備 (¥40,000,000) 各教室ホワイトボード設置 (¥5,000,000)	①コロナ対応トイレ補修工事 (¥9,973,000/¥308,000,000)	給排水管大規模補修工事 (3社見積額最低価格約¥60,000,000 6年度実施予定) 屋内LED化工事 (令和6年度千葉県補助金6月募集で対応予定)	
2	中学校棟	昭和60年	築38年			屋内LED化工事 (令和6年度千葉県補助金6月募集で対応予定)	
3	中央棟	平成20年	築15年		②屋内LED化工事 (¥9,662,000/¥33,000,000)		
4	新館	平成23年	築12年			※校内連絡システム (IP電話)	
5	小講堂				①コロナ対応トイレ補修工事 (¥9,973,000/¥308,000,000)		
6	図書館	平成2年	築33年	エアコン交換14台 (¥15,620,000)			
7	第一体育館	昭和58年	築40年	カーテン張替工事 (¥5,610,000)		音響設備交換工事 (見積最低額¥57,20000 調整中) 舞台照明設備・天井照明設備改修工事	トイレ改修 (和式→洋式)
8	第二体育館	平成6年	築29年	床・研磨塗装ライン引き (¥1,848,000)	水道管破裂漏水補修工事 (¥2,585,000)	エアコン取付工事 (¥13,929,000/¥41,789,000補助金交付内々定 正式決定後着工予定) ※天井補修 (体育館使用ボール防球ネット)	トイレ改修 (和式→洋式)
9	武道場	昭和59年	築39年		①コロナ対応トイレ補修工事 (¥9,973,000/¥308,000,000)		給排水管大規模補修工事
10	第一グラウンド			人工芝張替 (¥93,390,000)	②夜間照明LED化 (¥9,662,000/¥33,000,000)		
11	第二グラウンド						
12	部室棟	平成23年					
13	プール棟				③屋根補修工事 (¥2,997,214/¥4,510,000)		
					校舎内及び屋外階段すべり止め工事 (¥2,860,200)	※中学校・高校各教室ドア目隠し設置	
					高校棟玄関前バリアフリー通路補修工事 (¥715,000)	※敷地内植栽伐採整理	
					職員用自転車置き場設置工事 (¥384,450)	※雨水による漏水の疑いある箇所調査	
					高校棟玄関ロビー整備 (¥998,800)	※校舎・体育館周り亀裂・陥没箇所調査	
					自立学習室整備 (¥242,000)		
					敷地内樹木・植栽大規模整備 (¥3,000,000)		

(5) 昭和学院小学校

【基本方針】

1. 児童に寄り添い、個に応じた指導を充実させる
2. 新学習指導要領に対応するための教員の授業力育成研修
3. ICT教育、プログラミング教育の研究・実践
4. グローバル化の推進
5. 充実した学習活動を保障する学習環境の構築
6. 広報・宣伝活動

【実施報告】

1. 個に応じた指導

収容定員の変更

全学年3学級編成の実現

新1年生から3年生の定員が105人（35人学級3クラス）

実際の児童数は1年生110人、2年生109人、3年生105人

2. 校内研修会の推進

校内研究として「本当のわかる・できるを創造する授業」というテーマの下、ICT等教育機器活用部会と授業の質向上部会に分かれて授業研究を行った。それぞれの部で部員全体が共通にもつ視点を設定し、それに則った授業研究を行うようにした。

また、日本私立小学校連合会の主催する全国大会（大阪で実施）をはじめ、各研究会に積極的に参加し、研修報告書などをもとに情報を共有し研鑽を積んだ。

3. 一人一台のiPadを活用した教育活動の開始

○1人1台端末の有効活用

全ての児童がiPadを所持し、授業の内容や目的に応じて活用するようにした。

また、ロイロノートなどの教育ツールを活用し、授業におけるICTの有効活用について実践的に研究を積んだ。

ICT教育活動のより一層の充実を図り、PC教室のパソコンを46台すべて新しくした。

○プログラミング教育

プログラミング教育を各学年に位置付けて実施した。

学校見学会でも実際に児童がプログラミング教育を行っている授業を公開した。

4. グローバル化の推進

○長崎イングリッシュキャンプの開催

計画段階はまだコロナ禍であった。8月8日（火）から希望児童を対象としてイングリッシュキャンプを計画した。しかし、台風の接近のため、やむを得ず8月5日（土）に中止を決定した。

5. 充実した学習活動を保障する学習環境の構築

令和3年度に完成した新校舎「ウエスト館」(普通教室6室、特別教室5室の計11教室)を本格的に使用している。SDGsの考えに則った木造2階建ての校舎は、それ自体が学習対象にもなっている。

○施設等の改修等

- ・職員室床工事及び計器入替 (4,400,000円)
- ・水晶式親時計交換修理 (506,000円)
- ・2階床張替工事 (11,220,000円)
- ・PC教室リプレイス一式 (14,965,500円)
- ・校庭の木の剪定

6. 広報・宣伝活動

○電車各路線募集活動

電車内に昭和学院小学校のポスター・ステッカーを掲示し、新入生の募集活動を行った。
(京成電車内ステッカー・都営新宿線ドアステッカー)

7. その他

○児童募集

少子化が進む中で、定員を確保するために、オープンスクール・学校説明会を実施した。

塾主催の説明会などにも積極的に参加、また伊藤記念ホールを会場とした「私学フェア」の開催でも多くの方に参加していただいた。

8. 令和6年度昭和学院小学校入学考査の結果

	推薦					一般			合計			
	内部		外部									
出願数	37	男	19	89	男	43	64	男	37	190	男	99
		女	18		女			46			女	
入学者数	37	男	19	55	男	22	16	男	7	108	男	48
		女	18		女			33			女	

令和5年度在籍児童数（人）

	組	男子	女子	計	学年合計	定員	充足率 (%)
1年	1	18	19	37	110	105	104.8
	2	18	18	36			
	3	17	19	37			
2年	1	17	19	36	109	105	103.8
	2	16	21	37			
	3	17	19	36			
3年	1	16	19	35	104	105	99.0
	2	16	18	34			
	3	17	18	35			
4年	1	23	18	41	82	80	102.5
	2	23	18	41			
5年	1	19	21	40	80	80	100
	2	18	22	40			
6年	1	19	22	41	83	80	103.8
	2	19	23	42			
計		274	294	568		555	102.3

9. 中学校合格者数

【千葉県】 昭和学院中（54） 昭和学院秀英中（11）

渋谷幕張中（5） 東邦大東邦中（11） 市川中（8） 専大松戸中（4） 芝浦工大柏（3）
千葉日大中（3） 県立千葉 麗澤中 稲毛国際中等教育 流通経済大柏
和洋国府台女子

【東京都】 筑波大学附属中 区立九段中等教育学校

開成中（2） 桜蔭中（4） 豊島岡中（2） 共立女子中（3） 巣鴨（2） 独協（2）
麻布中 早稲田中 早稲田実業中 女子学院中 慶應普通部 慶應中等部
本郷中 学習院女子中 立教女子中 國學院久我山中 東洋大京北中
東京学芸大附属竹早中

【その他】

栄東中（6） 浦和明の星中（4） 独協埼玉中（4） 開智中（3） 早稲田佐賀中（2）
関西学院中 西大和学園 函館ラサール 春日部共栄中

●スイミング教室（全学年対象）：初心者から上級者までその体力と泳力に応じた指導をします。

- 指導時間 新1年 火・木曜日 14:40～15:40 週1回、週2回を選べます（8月を除く）
 新2年 月曜日 15:40～16:40
 金曜日 14:40～15:40
 新3～6年 月・木曜日 15:40～16:40
- 実施場所 中・高アリーナ1階 温水プール
- 講師 本校体育科 外部講師
- 受講料 毎月 週2回コース 6,800円 週1回コース 4,900円
 入会金 5,000円／保険年額 週2回コース 3,670円・週1回コース 2,680円



●体操教室（全学年対象）：運動することが好きになり、自信をもつことを目標に活動します。（8月を除く）

- 指導時間 新1～3年 月曜日 15:35～16:25 新1.2年水曜日 14:40～15:30
 新3～6年 水曜日 15:35～16:25
- 実施場所 小学校体育館・グラウンド
- 講師 総合体育研究所 外部講師
- 受講料 毎月 5,600円／入会金 5,000円／保険年額 2,220円



●チアダンス教室（全学年対象）：ポンポンを使い、音楽に合わせて元気よく笑顔で楽しくダンスします。

- 指導時間 新1・2年 火曜日 14:40～15:30 （8月を除く）
 新3～6年 火曜日 15:35～16:25
- 実施場所 小学校 フレンドリーホール
- 講師 総合体育研究所 外部講師
- 受講料 毎月 4,300円／入会金 5,000円／保険年額 2,220円
 別途ポンポン代 2,420円（新規の方）



●理科実験教室（全学年対象）：科学実験学習を通し、科学に対する興味、関心を引き出します。

- 指導時間 新1・2年 土曜日 10:35～12:05
 新3・4・5・6年 土曜日 12:35～14:05
- 年間9回実施（8月を除く） 定員各70名程度（1,2年）45名程度（3～6年）
- 実施場所 小学校理科室 or スマイルルーム
- 講師 外部講師
- 受講料 年間 53,000円（講師料、教材費、保険料）別途白衣代（希望者のみ）



●囲碁教室（新2～6年対象）：囲碁の基礎的なルールを学び、楽しく対局しながら囲碁に親しみます。

- 指導時間 金曜日 15:35～16:25 （8月を除く）
- 実施場所 小学校教室
- 講師 山下 功
- 受講料 毎月 2,500円 / 入会金 1,000円



●茶道教室（裏千家）（全学年対象）：茶道という伝統文化に親しみ、楽しい時間を過ごします。

- 指導時間 新1・2年 水曜日 14:40～15:30
 新3～6年 月曜日 15:35～16:25 or 水曜日 15:35～16:25
- 月2回（7, 8, 3月を除く）
- 実施場所 小学校フレンドリーホール or 会議室
- 受講料 毎月 3,500円（お菓子付き）／入会金 1,000円



●絵画教室（全学年対象）：楽しく創作活動を進め、感性を磨きます。

- 指導時間 火曜日 15:30～16:45 金曜日 15:30～16:45 （8月を除く）
- 定員各20名
- 実施場所 小学校 絵画室
- 講師 宮澤 敏男
- 受講料 毎月 5,600円（内教材費500円）／入会金 5,000円／保険年額 1,730円



●**英語 ATR 教室（全学年対象）**：パソコンを使って、自分のペースで音韻やリズムの聞き取り、単語や文章の学習など英語の基礎力を培います。

○指導時間 木曜日 14:40～15:20 新1年 金曜日 14:40～15:20 新2・3年
15:35～16:15 新2～6年 15:35～16:15 新2～6年

○定員各 36名

○実施場所 小学校パソコンルーム

○講師 ATR CALL 英語塾スタッフによる指導

○受講料 毎月 6,600 円／入会金 6,600 円／保険年額 1,230 円
別途教材費 5,500 円位



●**英語 REP 教室（1.2年対象）**：学校の英語レッスンの学習内容を主体に、効果的に予習・復習します。

○指導時間 新1年 水・木曜日 14:40～15:10
新2年 火曜日 14:40～15:10（8月を除く）

○実施場所 小学校英語ルーム

○講師 本校英語科

○受講料 3,000 円／入会金 3,000 円



●**英会話教室（1～4年対象）**：学校での英語レッスンを日常会話に広げます。

○指導時間 新1・2年 月曜日 15:30～16:25 新2～4年 木曜日 15:30～16:25

○実施場所 小学校英語ルーム（8月を除く）

○講師 外部講師

○受講料 毎月 7,000 円＋教材費 1,430 円／入会金 2,000 円

●**ものづくりプログラミング（全学年対象）**

ものづくりを通して理科や算数、情報に関連する知識を習得し、思考力や表現力を磨いていくプログラムです。

○指導時間 BS（ベーシック） 火曜日 14:40～15:30 or 金曜日 14:40～15:30（8月を除く）
AD（アドバンス） 火曜日 15:35～16:25 or 金曜日 14:40～15:30
KE（キッズエリート） 水曜日 15:35～16:25 or 金曜日 15:35～16:25

○実施場所 スマイルルーム

○講師 外部講師

○受講料 毎月 BS.AD 12,500 円 KE 14,500 円／入会金 4,000 円

○**合唱団（全学年対象）**：合唱団はアフタースクールではなく、学校の組織の区分になります。

新たに合唱団員を募集いたします。一緒に音楽をつくりあげる楽しさや美しさを感じながら協調性の基礎を育みます。演奏会など本番に向けて練習を積み重ねていき、一人一人の能力を高めていきます。

○指導時間 新1・2年 土曜日 10:35～11:45 新3～6年 土曜日 12:20～13:35
水曜日 14:40～15:30 火曜日 15:35～16:25

○実施場所 音楽室またはさくらホール（8月を除く）

○講師 石井 萌海

○受講料 毎月 1,000 円／入会金 1,000 円（前年度入会の方は入会金はかかりません） ※別途楽譜代



●キッズクラブ

○保育時間 18:30まで(16:30以降はお迎え)

- ・平日(月～金)・短縮日課 授業終了後 ～ 18:30
- ・学校休業日・夏休み・冬休み・春休み 8:00 ～ 18:30
- ※土・日曜日、祝祭日、お盆、年末年始はお休み
- ・入会金 20,000円
- ・保育料 19,000円/月(18:30まで) 15,000円/月(16:30まで)
- ・おやつ代 3,000円
- ・夏休み参加費 35,000円
- ・校外学習費 12,000円

●アルファークラブ

○保育時間

- ・短縮日課 授業終了後 ～ 15:30
- ・学校休業日・夏休み・冬休み・春休み 8:00 ～ 15:30
- ※土・日曜日、祝祭日、お盆、年末年始はお休み
- ・入会金 10,000円
- ・保育料 148,000円/年

●参加人数(令和6年4月1日現在)

学年	キッズクラブ	アルファークラブ
1年生	49	12
2年生	36	24
3年生	21	30
4年生	6	16
5年生	0	10
6年生	0	0
計	112	92

(6) 昭和学院幼稚園

【基本方針】

(1) 幼稚園教育において育みたい資質・能力

- ・知識及び技能の基礎
- ・思考力・判断力・表現力などの基礎
- ・学びに向かう力、豊かな人間性

(2) 小学校教育との円滑な接続

○「健康で明るい子」を育てる

- ・多様な経験を通して豊かな感性を伸ばす
- ・遊び、運動、食育を通して体力づくりの徹底

○「みんなと仲よく遊ぶ子」を育成するために

- ・日常生活の中で言葉への興味や関心を育てる
- ・遊びやかかわりを通じて自分以外の人の気持ちに気づかせる

○「優しく思いやりのある子」の育成

- ・人への愛情や信頼感を育てる
- ・身近な自然や物に関心をもち、触れて感じて理解することで豊かな人間性を育む
- ・ルールを守る必要性の理解

○「自分で進んでやる子 創意工夫のできる子」を育成するために

- ・身の回りの環境に積極的にかかわり、諦めずにやり遂げる達成感を味わう
- ・自然など事象などへの興味や関心を育てます
- ・子どもの「できた!」という達成感の積み重ね

○カリキュラムマネジメントの実現

- ・アプローチカリキュラム
学びの芽生えを大切にした活動の充実
協同的な遊びや体験の充実
自立心を高め安心して就学を迎えられる活動の充実
- ・スタートカリキュラムへつなげる

【実施報告】

1、教育活動の充実

- ・ 週1回(30分)学びの時間増設し、日本語・数の教育の充実
- ・ 英語教育の充実 (グレープシードカリキュラムによる週5日の授業)
- ・ 朝の体操、縄跳び、マラソン等を励行し体力向上に向けた活動の充実
- ・ 専門の講師による指導情操教育の充実 (ダンス・絵画指導を実施)
- ・ 年長宿泊行事の導入、房総鹿野山で1泊の『お泊り保育』を実施

2、教員の保育研修

- ・ 教員の指導力の向上を目指して保育研修

3、行事の充実

- ・ 観劇会として人形劇の鑑賞会を実施
- ・ 誕生会、夏祭り、保育参観の改善

4、少子化対策として未就園クラスの拡大、充実

- ・ ひよこクラブ火・金コースでお弁当を実施
- ・ 未就園児音楽教室、ダンス教室のほか、英語教室 新設 (1, 2 歳児の英語)

5、募集活動の充実

- ・ 説明会・見学会の回数を増やし、内容の改善を図った
- ・ 保育体験会、人形劇鑑賞会、読み聞かせ、園庭開放等開催

6、給食の改善

- ・ 給食業者を変更し週 4 回の給食、希望者は毎日の給食を実施

7、預かり保育・課外教室の充実

- ・ アーデルスイミングと提携してスイミングスクール開講
- ・ 幼児教室めえでると提携し昭和小内部進学に向けての課外教室を開講

8、園舎、園庭の整備

- ・ 補助金を利用して園庭斜面の整備と展望デッキを増設
- ・ 構造点検を実施

9、その他

- ・ 長袖体操服、スモッグを変更
- ・ 新制度の採用を決定

【園舎・備品の整備事業報告】

	補助金名		事業名	事業費	交付額
学 事 課	教育支援体制整備補助金	園務改善の ICT 支援	ネットワーク更改	1,252,680	721,000
		緊急環境整備事業	エアコン分解洗浄	214,302	200,000
		緊急環境整備	プレーヤー設備パネル	140,800	21,000
	施設設備補助金	特別防犯対策	電磁式電気錠システム	1,749,000	874,000
市 川 市	振興費補助金	施設整備	園庭木製デッキ設置 工事	4,382,400	1,440,000
		災害対策費	非常食(ビスケット)	72,000	62,500
	卒業記念品 (ホワイトボード設置・壁補修)			189,000	189,000
合 計				8,000,182	3,507,500

【園児数の状況】

	年少	年中	年長	計
園則定員	60	60	60	180
在籍数（2023年4月）	42	46	60	151
在籍数（2024年5月）	43	48	46	137

※ 就労率 66.4%

【中期的な計画の進捗、達成状況】

	教育・研修	施設など
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の保育力向上に努める （園内研・外部研修・外部講師による研修） ・小学校に繋がる学び（日本語・数）の充実 ・英語教育・プログラミング教育の充実 ・年長宿泊行事（新設） ・体力測定の実施と体力向上 ・畑活用と食育の充実 ・保護者への育児向上につながる情報の提供 （外部講師による講演会等） ・書道の体験 年長 ・未就園児英語教室 新設 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭整備 ・<u>斜面下部の整備</u> ・トイレの床 改修 ・園庭照明設置 ・自然換気システム修理 （小中高で検討） ・園舎構造点検

1、教育・研修について

体力測定の実施以外は、達成できている。

2、施設整備について

トイレの床の改修は、令和6年度振興費補助金を利用予定

【その他】

1、幼小連携推進チーム発足

◆定員と在籍数と学級人数 ※学級数 2

	年少	年中	年長	計
園則定員	60	60	60	180
在籍数 (2023 年 4 月)	42	46	60	151
在籍数 (2024 年 5 月)	43	48	46	137

◆特色

- (1) 英語教室
- (2) 読書教育
- (3) 学びの時間
- (4) 体づくり
- (5) 給食
- (6) 課外教室
- (7) 預かり保育 (子育て支援)
- (8) 小学校との連携

◆課外教室 2024 年度 (2023 年度)

体育教室	70 名 (79 名)	絵画教室	25 名 (31 名)
ダンス	22 名 (29 名)	音楽教室	39 名 (28 名)
サッカー	19 名 (27 名)	歌の教室	2 名 (6 名)
スマイル 英語(在園児対象)	81 名 (59 名)	フレンズ 英語 (卒園児対象)	30 名 (37 名)
お茶教室	12 名 (16 名)	学研 プレイルーム	21 名 (31 名)
<i>new</i> SG 教室 (塾)	15 名 (28 名)	学研 科学教室	12 名 (6 名)
<i>new</i> スイミング	20 名 (22 名)		

◆未就園児教室 2024 年度 (2023 年度)

ひよこクラブ (5 クラス)	38 名 (42 名)	音楽教室 (親子)	35 組 (31 組)
ひよこクラブ 10 月から		体操教室 (親子)	10 組 (13 組)
		<i>new</i> 英語教室 (親子)	7 組 (10 組)

※音楽・体操・英語教室は短大図書館 1 階キッズルームを使用

◆子育て支援、預かり保育 (2024 年 5 月)

就労支援 (昨年)		就労外 (昨年)	
年少	28 (21)	年少	10 (21)
年中	31 (23)	年中	15 (22)
年長	32 (36)	年長	14 (24)
計	91 (80)	計	39 (67)

参考

- ・就労預かり年少 14,000 円/月
- ・就労預かり年中長 12,000 円/月
(8 月のみ 18,000 円)
- ・就労外預かり 200 円/30 分
- ・早朝 4,000 円
- ・夕方延長 4,000 円

就労率 66.4%

・預かり保育の時間の延長 → 早朝 7:30~ 9 名、夕方延長 ~6:30 4 名 (2020 年 4 月より)

★ 市川市園児数が 10 年まえより
約 1000 人以上も減っている！

市川市私立幼稚園協会在園児数

2012 年 4,317 名 ➡ 2023 年 3,146 名
➡ 2024 年 2,926 名

★ 大型幼保園の進出

参考2 大型幼保園

KDI キッズディオ・インターナショナル (ニッケコルトンプラザ)	約 430 名
--------------------------------------	---------

参考3 本園の通園区域

市川市内	102 名	、	松戸市	4 名
船橋市	7 名	、	印西市	1 名
習志野市	3 名	、	八千代市	2 名
市原市	1 名	、	江戸川区	10 名
足立区	1 名	、	葛飾区	3 名
江東区	2 名	、	荒川区	1 名

参考1 2024 年主な幼稚園在園児数(2023 年)

	定員	在園児数 2024(2023)	充足率
昭和学院	180	136 (151)	83.9%
日出学園	174	90 (83)	47.7%
聖マリア	170	45 (51)	30.0%
自然	170	79 (72)	42.4%
富貴島	200	51 (60)	30.0%
市川学園	180	172 (172)	95.6%
わかたけ	310	67 (73)	23.5%
白菊	240	121 (135)	56.3%
みやくぼ	300	174 (184)	61.3%
東浜	370	188 (227)	61.4%
その他17			
合計		2,926 (3,146)	約 52.6%

参考4 課外教室

月	火	水	木	金	土
14:00	スマイルワッパ(年中・年少)	絵画教室(年中・年長)	お茶教室(年中・年長)月1回	絵画教室(年中・年長)	かがくルーム(毎月2回)
14:30	SG(年長)	スイミング(年中)	サッカー(年中)	フレイルーム(年中)	
14:45	300分間の個人レッスン	スマイルワッパ(年長)	体育教室(年少・年中)	ダンス(年少)	
15:00		14:50			
15:10	300分間の個人レッスン	お茶教室(年中・年長)月1回	体育教室(年長)	ダンス(年中・年長)	
15:30		サッカー(年長)			
15:40					
16:00					
16:10	フレンドズ(卒園生の英語教室)				
16:20					
16:30					
16:40					
16:00					
18:00					

★ 広報活動

- 1、見学会 6月7日、6月22日
- 2、説明会 9月7日、9月13日
- 3、課外教室の充実
 - ・SG 教室(塾) (金曜日)
 - ・アーデルスイミング (水曜日)
- 4、未就園児ひよこクラブ (2歳児)
 - ・火金クラス (子どものみ)
 - ・水曜クラス (親子)
 - ・土曜クラス (親子)
- 5、未就園児音楽教室 1~2歳児
 - 〃 体育教室 1~2歳児
 - 〃 英語教室 1~2歳児
- 6、満3歳児入園
 - ・3歳の誕生日から随時入園

★ 今年度の課題

幼小連携を強化